

「中期経営プラン」成果目標の平成28年度達成状況

1 成果のあらまし

財団は、平成28年6月に作成した「中期経営プラン」（平成28年度～平成30年度）で、プラン推進の基本的考え方として「組織運営」「事業のあり方」「財政運営」を上げた。

プラン最初の年の平成28年度は、経年比較が可能な単年度収支は5,926千円のマイナスである。

この結果、財団維持継続の指標となる当期末の正味財産額は、166,210千円で、昨年度より7,419千円の減額となった。

収益面では、国の事業を5件落札したが、内閣府の入札予定額の仕組みが大きく変更となり、精算払い項目が入札価格に反映することにより、入札金額の積算において非精算額（人件費等）の減額入札を余儀なくされた。

さらに、最終収入金額も精算項目額の減少により、収入予定額より大幅な減額となった。

また、大阪府男女共同参画推進事業とドーンセンター指定管理業務の枠組みも大きく変わったことで、収入の減額、支出額の増加により、財団の経営状況は厳しさを増している。

こうした状況を踏まえると、財団の経営体質強化を実施することは非常に厳しくなっており、安定的な収入財源を得る画期的な方策がない限り、正味財産増減額の減少幅は年々増加すると見込まれる。

2 各成果目標と実績（評価・取組み内容）

(1) 効果的な事業展開

□受講者満足度（%、2p）

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|-----|-------------|-------|-------|
| 目 標 | 85.0 | 87.5 | 90.0 |
| 実 績 | 90.0 (106%) | | |

*数値はスーパービジョン講座、フェミニストカウンセリング講座の総平均（「大変満足」＋「満足」）

*実績値のカッコ内は各上段の目標数値に対する達成率（以下同様）

〔評価・取組み〕

○フェミニストカウンセリング講座は、幅広いテーマについて、各専門家から学べるので満足度が高い。

○スーパービジョン講座は、高い専門性を持つスーパーバイザーにより例年満足度が高い。

□自治体・大学の受託事業の件数（件、2p）

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|-----|----------|-------|-------|
| 目 標 | 4 | 5 | 6 |
| 実 績 | 6 (150%) | | |

〔評価・取組み〕

○国の受託事業を受託することにより、地方自治体関係者のドーン財団の認知度が向上し、受託の依頼があった。（石川県）

○随意契約で大阪府事業を1件受託した。

(2) 施設機能の向上

〔ドーンセンター指定管理業務（ドーン運営共同体）〕

□利用率（％、H28年度以降の利用率目標は小数点2以下四捨五入、2p）

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|-----------|--------------|-------|-------|
| 利用率合計（目標） | 57.7 | 58.0 | 58.6 |
| 実績 | 55.7 (96.5%) | | |

〔評価・取組み〕

○平成28年度より新共同体で指定管理事業を実施している。

〔イコーラム指定管理業務〕

□入館者数（人、2p）

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|----|---------------------|---------|---------|
| 目標 | 163,600 | 165,600 | 168,600 |
| 実績 | 178,160 (108.9%) | | |

〔評価・取組み〕

○第2期指定管理3年目の28年度実績は、178,160人で前年度比8,847人（5.2%）増。

(3) 財政基盤の安定化

□正味財産減少額の抑制（単位：千円、2p）

| | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|-----------|---------------------|---------|---------|
| 期末正味財産額目標 | 162,451 | 150,000 | 140,093 |
| 実績 | 166,211 (102.3%) | | |

* H30年度以降の目標額はイコーラム指定管理業務、大阪府相談事業の受託継続を想定

〔評価・取組み〕

○国の事業落札は5件、収入額は130,803千円で収益全体の44.1%。

○大阪府事業（指定管理業務を除く）の受託は2件、受託総額は、19,473千円、収益全体の6.6%。

○イコーラムの受託費は、昨年と同額の88,479千円であり、収益全体の29.9%